セレモジャーナル

CEREMO JOURNAL

Vol.32
2026

戦国メディア見聞録～第十弾～
戦いにやぶれた武将たちの就活とは?

「武将の就活」の謎に迫る！

戦国大名の家臣、武将たちは簡単に再就職ができた?

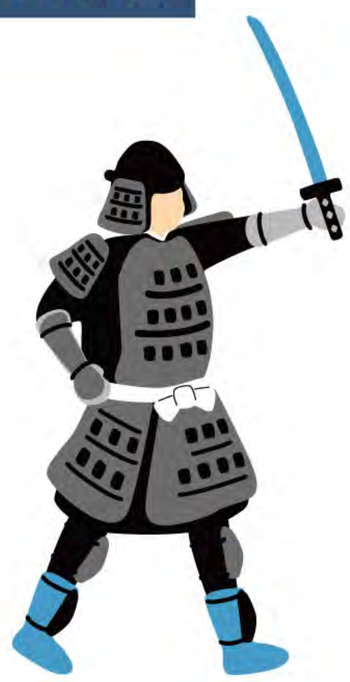
お葬儀 Q&A
家族葬でも、香典や供花は
受け取ってよいのでしょうか?

脳トレ
言葉の並び替え

Topics
現場からの声と仕事



ceremo.jp





戦国武将の再就職

「武将の就活」の謎に迫る！

戦国大名の家臣、武将たちは簡単に再就職ができた？

戦の続いた戦国時代、武将たちは戦いに敗れたり、主家が滅亡したりした場合、どのように再就職していたのでしょうか？戦国武将たちの就活事情に迫ります。

実力で再就職

実力主義の下剋上の世では、個人の武勇や戦いぶり、手柄をアピールすることで、別の主君へ仕えること「再就職」ができました。その際には前職（以前の主君）での戦いぶりや手柄を証明する書類「軍功感状」を提出することもありました。軍功感状とは履歴書や職務経歴書のようなものでした。

また優秀な武将は引く手あまたで、他家からスカウトされることも多く、紹介や縁故によって、仕官先が決まることも多かったようです。

戦国時代は、江戸時代のように「忠臣は二君に仕えず」という意識はなく大名家を渡り歩くことも珍しいことではありませんでした。待遇に不満があれば、別の主君へ仕え替えることもできました。

ただし、大名から追放された場合にはなかなか再就職はできませんでした。というのも、自由に大名家を渡り歩けるとはいえ、旧主の許可がなければ、新たな主君に仕官することが認められなかったからです。これを奉公構といい、どんなに能力があっても、旧主によって再仕官を妨害されれば、再就職は困難となりました。

家臣の役職

家臣の中心を担ったのは、家老です。家老は一人でなく、必ず複数人で構成されていました。現代でいうなら大名が内閣総理大臣で、家老は国務大臣にあたります。

家老が決めた政策を実行したのが奉行です。奉行の指示に従い、実際に取り仕切っていたのが、それぞれの家臣になります。

領内に散らばる大名の直轄地には代官が派遣されていました。代官は、主君に代わり年貢の徴収などにあたりました。大名が家臣の動向を監察しその不正を摘発するための目付という役職も設けられていました。

戦国時代は下剋上の世の中で、家臣であっても全幅の信頼をおくことは難しく、大名は特に信頼できる家臣を側近として取り立てました。側近には、身の回りの世話をする小姓や近習だけでなく、右筆（秘書）や取次（仲介役）といった要職もありました。こうした家臣は大名の判断で登用されていました。

NEXT　次回の特集は

戦国メディア見聞録 ～第十一弾～　戦国武将を支えた妻たちの生涯

お市、濃姫、ねね、淀…戦国乱世に翻弄された女性たちはどのように生き抜いていたのでしょうか？彼女たちの役割とその生涯に迫ります。

教えて、高橋先生！

お葬儀 Q&A



お葬儀 Teacher
Mr.Takahashi

Q. 家族葬でも、香典や供花は受け取ってよいのでしょうか？

A. 家族葬では「香典や供花は辞退するべきか」と悩まれる方も多くいらっしゃいますが、必ずしも決まりがあるわけではありません。ご家族の意向に合わせて判断することが大切です。

辞退する場合は、事前の案内でその旨を明記しておくことで、参列者の戸惑いを防ぐことができます。一方で、受け取る場合は、後日の返礼についてもあらかじめ考えておくと安心です。

また、案内が行き届かない場合、当日に持参されるケースもあります。その際の対応についても、ご家族で方向性を決めておくことで、落ち着いて対応することができます。

大切なのは、形式に合わせることではなく、ご家族が無理なく対応できる形を選ぶことです。迷われた際は、具体的な伝え方についてもご相談いただけます。

辞退する場合



- 案内文に明記
- 親族へ事前共有
- 当日の対応を決める

例 御香典・御供花・御供物は辞退申し上げます

受け取る場合



- 返礼の方法を決める
- 供花の受付先を確認
- 当日の受け取り役を決める

例 御厚意はありがたくお受けします

Brain Training

脳トレ

セレモニーの脳活で脳を活性化！

言葉の並び替え

難易度 ★★★☆☆

次の言葉を並び替えて、
正しい２つの文章を完成させてください。

の　ご厚誼　申し上げます
生前　に　を　ご　冥福
お祈り　謹んで　感謝

【答え】①謹んでご冥福をお祈り申し上げます②生前のご厚誼に感謝申し上げます

現場からの声と仕事

ご安置という時間 ― 家族が過ごす大切なひととき

ご逝去後、ご遺体をどこで安置するかは、ご家族にとって大きな選択の一つです。近年では自宅安置だけでなく、安置施設の利用など選択肢も広がっています。アンケートには、「毎日会いに行くことができ気持ちが和らいだ」「ゆっくり過ごす時間が持ててよかった」といった声が寄せられています。

一方で、火葬式を選ばれた場合でも、「火葬場へ行く前に家族でゆっくりお別れができて良かった」「別の場所でお別れの時間を取ってもらえたことで納得して送り出せた」といったお声も多く見られます。火葬のみのプランであっても、ご安置中の面会や、お花を手向けてお見送りをする時間を設けることは可能です。

実際に「その流れを知らずに後悔した」というお声もあり、事前にどのような時間が持てるのかを知ることが重要になります。当社では、ご安置の場所や期間に応じて、ご家族が無理なく故人と向き合える時間をご提案しています。

ご安置の時間は、単なる待機ではなく、大切な方との最後の時間です。その過ごし方は、その後の気持ちにも大きく影響します。後悔のないお見送りのために、その時間の在り方まで含めて支えること。それが、私たちの現場における大切な役割です。





セレモニー
オリジナルキャラクター

NEWS & TOPICS

セレモニー公式 LINE アカウント 友だち募集中！

最新情報や豪華プレゼント企画、葬儀に関するお役立ち情報、安心葬儀学習会のご案内などの情報を配信しています。

QRコードから友だち追加

一般の方は
こちらから

@145opvky

パルシステム組合員の方は
こちらから

@527ebjno

いざというときに慌てないために、葬儀・終活について考えてみませんか?
お電話・対面・オンライン・メールにて、気軽にご相談いただけます。



無料相談・ご依頼ダイヤル｜些細なことでもお気軽にお問い合わせください。

その想いをかたちに
セレモ共済会®
Ceremony
株式会社 セレモニー

0120-41-4021
ヨイ　セレモニー

24時間365日対応
通話・相談無料

セレモ共済会 株式会社セレモニー　〒164-0003 東京都中野区東中野3-17-15

セレモ共済会　検索

発行／株式会社セレモニー（コンテンツマーケティング部）〒164-0003 東京都中野区東中野3-17-15　TEL：03-3360-1851　E-mail：media@ceremo.jp　URL：https://ceremo.jp
CEREMO JOURNAL Vol.32 2026年11月 発行